

2023 年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
国語	国語総合	4	2・3	12	3	1	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を養う ○伝統的な言語文化に関する理解を深める ○社会に出た時に役立つ言語力を身に付ける 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○随筆や小説など様々な作品に触れ自分なりの考えを持つことができる。 ○「古文」と「漢文」を通して昔の言葉や作品を楽しむことができる。 ○詩歌（俳句や短歌）から想像力を豊かにする。 					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>教科書に載っている物語文や評論、詩歌、古典だけではなく、身近な新聞や漫画なども題材になります。作品や作者について調べた結果、分かったことや自分の意見を表現できるようにチャレンジしてみてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークが推奨です。その他のワークブックやプリント集などを選択する場合も、教科書と共に届くワークの分量（ページ数）を基本とします。また、単元や分野を限定したワーク（例：文法事項のワーク等 内容が限局されたようなワーク）や、下学年適用のワーク（例：学習課題が中学校段階の物や、小学校段階の物）など個々の学習段階に応じた内容のワークを選んで構いません。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロ作品制作のルールに則って取り組んでください。教科書掲載の作品を読んだ後に感想文や感想画、ポスターやパンフレットで表したり、その製作過程を動画でまとめたり、自作の小説や詩を作成したりしても良いですね。</p>					
レポート内容		<p>全 12 回</p> <p>①随筆「ルリボシカミキリムシ青」 福岡伸一</p> <p>②小説「とんかつ」三浦哲郎</p> <p>③小説「羅生門」芥川龍之介</p> <p>④小説「羅生門」芥川龍之介</p> <p>⑤古文「児のそら寝」</p> <p>⑥古文「児のそら寝」</p>				<p>⑦漢文「漢文入門」</p> <p>⑧漢文「唐詩を味わう」</p> <p>⑨詩歌「二十億光年の孤独」谷川俊太郎</p> <p>⑩「原稿用紙の使い方」</p> <p>⑪詩歌「短歌・俳句について」</p> <p>⑫詩歌「春風や」高浜虚子</p>	
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○試験 ○年間12回のレポート提出とネット授業3回の感想記入 ○マイプロの提出 <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
国語	国語表現	3	1~3	9	2	1	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を養う ○伝統的な言語文化に関する理解を深める ○社会に出た時に役立つ言語力を身に付ける 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○テーマに応じて、情報収集したり、自分の考えを書いたりする。 ○伝えたい内容が相手に伝わるように考えて、表現する。 					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>国語表現では、「表現」するための「下準備」を学びます。自分の気になるテーマについて、第三者に聞き取り調査やアンケートなどを行い、ランキング一覧を作ったり表などにまとめたりすると良いですね。相手に分かりやすく伝えるにはどうすればよいかを意識してチャレンジしてみてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書に付属しているワークが推奨です。あるいは、意見文や小論文などの参考書に沿ってテーマごとに実際に文章を書くのも良いですね。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロ作品制作のルールに則って取り組んでください。「調べる（本、取材など）」「まとめる（文章化）」「（相手を意識して）表す」の流れで、例えばキャッチフレーズを入れた広告を作ってみたり、アンケートなどの結果掲示を作ったりしてみてもいいですね。</p>					
レポート内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「本に当たる - 情報探しの一方法 -」「情報収集の技術」 ・ 「医療という現場」「聞き取り取材による情報収集」 ・ 「一人で対する未知の世界」「本のおもしろさを紹介する」 ・ 「伝える力」「情報を整理して文章にまとめる」 ・ 『枕草子』に参加してみる」「現代に生きる古典の表現」 ・ 「広告とレトリック」「メモをもとにしたスピーチ」 ・ 「情報を整理して口頭で伝える」「主張の観点と根拠を考える」 ・ 『一・五』の関わり」「構成を考える」 ・ 「時分の花と非成熟社会」「『考え方』を考える」 					
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○試験 ○年間9回のレポート提出とネット授業2回の感想記入 ○マイプロの提出 <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
国語	現代文 A	2	2~3	6	1	1	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を養う ○伝統的な言語文化に関する理解を深める ○社会に出た時に役立つ言語力を身に付ける 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○論理的な文章を理解することができる ○文章を読んで作者の意図や、登場人物の心情を適切に読み取ることができる ○文学的な作品に触れてその表現を味わうことができる ○作品に触れて批評することで自分の考えをさらに深めることができる 					
教員から マイプロ作成 に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>現代文 A では国語総合よりもさらに発展した内容に取り組むことを心掛けましょう。文学作品の作者や作品などについて自分なりにまとめたり、言語文化（方言、母国語の変遷、表記の移り変わり等）について調べたりすると良いですね。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークが推奨です。その他のワークブックやプリント集などを選択する場合も、教科書と共に届くワークの分量（ページ数）を基本とします。また、単元や分野を限定したワーク（例：文法事項のワーク等 内容が限局されたようなワーク）や、下学年適用のワーク（例：学習課題が中学校段階の物や、小学校段階の物）など個々の学習段階に応じた内容のワークを選んでも構いません。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロ作品制作のルールに則って取り組んでください。読書や教科書掲載の物語等を読んだ後に感想文や感想画で表したり、自作の小説や詩を作成したりできます。詩や物語の朗読をわかりやすく動画で表しても良いですね。</p>					
レポート内容		<p>全 6 回</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「みどりのゆび」「ナイン」 ② 「山椒魚」 ③ 「こころ」 ④ 「さくらさくらさくら」「ミロのヴィーナス」 ⑤ 「分からないからおもしろい」「豊かさとは生物多様性」 ⑥ 「言葉は世界を切り分ける」「思考の肺活量」 					
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○試験 ○年間 6 回のレポート提出とネット授業 1 回の感想記入 ○マイプロの提出 <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
国語	古典 A	2	2・3	6	6	1	1
教科の目標		<p>○「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を養う ○伝統的な言語文化に関する理解を深める</p> <p>○社会に出た時に役立つ言語力を身に付ける</p>					
科目の目標		<p>○古典を読むことによって、伝統と文化に対する理解を深める ○伝統的な言語文化や言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付ける ○古典に書かれた思想や感情を捉え、自分の考えを深める</p>					
教員から マイプロ作 成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習(テーマ学習)について】 教科書に載っている物語、随筆、詩歌などの作品・作者について調べたり、その他の作品を自分で現代語訳したり、教科書巻末の附録を参考に文化・習慣をテーマにしたりすると良いです。まとめる時には、画像や色などを用いて、分かりやすくすると良いですね。</p> <p>【ワークブックについて】 教科書準拠ワークが推奨です。その他のワークブックやプリント集などを選択する場合も、教科書と共に届くワークの分量(ページ数)を基本とします。また、単元や分野を限定したワーク(例:文法事項のワーク等 内容が限局されたようなワーク)や、下学年適用のワーク(例:学習課題が中学校段階の物や、小学校 段階の物)など個々の学習段階に応じた内容のワークを選んで構いません。</p> <p>【作品について】 マイプロ作品制作のルールに則って、教科書掲載の作品を読んだ後に感想文や感想画、ポスターやパンフレットで表したり、その製作過程を動画でまとめたり、自作の和歌集や詩を作成したりしても良いです。</p>					
レポート内容		<p>全 6 回</p> <p>① 伊勢物語「小野の雪」、とりかへばや物語</p> <p>② 源氏物語「野宮の別れ【賢木】」、「薫の御五十日【柏木】」</p> <p>③ 大鏡「時平の大臣」、平家物語「足摺(あしずり)」</p> <p>④ 風姿花伝「秘する花を知ること」、玉勝間「師の説になづまざること」</p> <p>⑤ 故事と寓話、孔子と子路</p> <p>⑥ 漢の高祖と韓信・張良</p>					

評価の方法

- スクーリングの参加
 - 試験
 - 年間 6 回のレポート提出とネット授業 1 回の感想記入
 - マイプロの提出
- ※上記要件をすべて満たす必要があります
- ※マイプロはルーブリックを基に評価します

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
国語	古典B	4	2・3	12	12	1	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を養う ○伝統的な言語文化に関する理解を深める ○社会に出た時に役立つ言語力を身に付ける 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○古典を読む能力を高め、伝統と文化に対する理解を深める ○伝統的な言語文化や言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付ける ○古典に書かれた思想や感情を捉え、自分の考えを深め発展させる 					
教員から マイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>教科書に載っている物語、随筆、詩歌などの作品・作者について調べたり、その他の作品を自分で現代語訳したりすると良いです。また、教科書巻末の附録を参考に、当時の文化・習慣をテーマにするのも良いです。まとめる時には、画像や色などを用いて、分かりやすくすると良いですね。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークが推奨です。その他のワークブックやプリント集などを選択する場合も、教科書と共に届くワークの分量（ページ数）を基本とします。また、単元や分野を限定したワーク（例：文法事項のワーク等 内容が限局されたようなワーク）や、下学年適用のワーク（例：学習課題が中学校段階の物や、小学校段階の物）など個々の学習段階に応じた内容のワークを選んでも構いません。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロ作品制作のルールに則って取り組んでください。教科書掲載の作品を読んだ後に感想文や感想画、ポスターやパンフレットで表したり、その製作過程を動画でまとめたり、自作の和歌集や詩を作成したりしても良いです。</p>					
レポート内容		<p>全 12 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ①十訓抄「大江山の歌」「宇治拾遺物語」 ②竹取物語「なよたけのかぐや姫」「火鼠の皮衣」 ③徒然草「神無月のころ」「九月二十日のころ」 ④土佐日記「馬のはなむけ」、更級日記「門出」 ⑤奥の細道「漂泊の思ひ」「旅立ち」 ⑥枕草子「ありがたきもの」「中納言参り給ひて」 ⑦伊勢物語「東下り」「姥捨」 			<ul style="list-style-type: none"> ⑧源氏物語「光源氏の誕生」「若紫」 ⑨唐詩、文 ⑩出藍誉、侵官之害、刻舟求劍、塞翁馬、杞憂 ⑪鼓腹撃壤、宋襄之仁、燕雀安知鴻鵠之志哉 ⑫性相近也、不忍人之心、人之性悪、無用之用、曳尾於塗中 		
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○マイプロの提出 ○試験 ○年間 12 回のレポート提出とネット授業 3 回の感想記入 ※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します 					

2023 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	メディア視聴	対面授業	試験
数学	数学 I	3	2	9	9	1	1
教科の目標		数学的な取り組みを通して、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目指す					
科目の目標		<p>○中学数学の学習を踏まえ、高校 1 年程度の数学（数と式、二次関数、三角比、集合と論証、データの分析）の内容を理解する</p> <p>○数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身につける</p>					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイスを		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>数学者や定理など高校数学にまつわる事柄について、それに関連する公式や数式についても必ず掘り下げながらまとめてください。</p> <p>【ワークブック・プリントについて】</p> <p>中学 3 年～高校 1 年程度の学習内容の習得を目指してください。 （必要であれば小中学校レベルの戻り学習内容を添えても構いません）</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校数学的要素（定理や式）を用いたのかを必ず記述してください。</p> <p>【体験・観察・実験記録】</p> <p>活動の内容がわかるような様子（写真など）があるとよいですね。 数学的要素（図形や式、グラフなど）を必ず入れるようにしてください。</p>					
レポート内容		<p>全 9 回</p> <p>① 文字式の規則や整理の仕方について理解する</p> <p>② 累乗の計算法則、分配法則の計算の仕方を理解する</p> <p>③ 方程式と不等式の変形、計算について理解する</p> <p>④ 一次関数のグラフの特徴や、2 次関数のグラフの変化を理解する</p> <p>⑤ 2 次関数の特徴や書き方、二次不等式の解き方を理解する</p> <p>⑥ 三角比とは何か、三角比を用いた高さや長さの計算方法を理解する</p> <p>⑦ 三角比を用いた三角形の面積や辺の長さの計算方法を理解する</p> <p>⑧ 集合・論証の概念と用語、記号について理解する</p> <p>⑨ データの分析についての用語や計算方法を理解する</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間 9 回のレポート提出とメディア視聴 9 回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
数学	数学Ⅱ	4	2	12	12	1	1
教科の目標		数学の取り組みを通して、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目指します					
科目の目標		<p>○数学Ⅰまでの学習を踏まえ、高校 2 年程度の数学の内容を理解する</p> <p>○数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身に着ける</p>					
教員から マイプロ作成 に向けてアド バイス		<p>【調べ学習(テーマ学習)について】</p> <p>数学者や定理など高校数学(複素数、円の性質、三角関数、指数、対数、微分積分)にまつわる事柄についてまとめ、それに関連する公式や数式についても必ず掘り下げてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>高校 2 年程度(複素数、円の性質、三角関数、指数、対数、微分積分)の学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校数学的要素(複素数、円の性質、三角関数、指数、対数、微分積分の公式や定理)を用いたのかを必ず記述してください。</p> <p>【体験・観察・実験記録】活動の内容がわかるような様子(写真など)があるとよいですね。数学的要素(図形や式、グラフなど)を必ず入れるようにしてください。</p>					
レポート内容		<p>全 12 回</p> <p>①文字を使った式での計算方法について学ぶ</p> <p>②複素数の定義について学び複素数を含む 2 次方程式の解を導く ③整式同士の計算および、証明の手順について学ぶ</p> <p>④座標平面状における直線の性質について学ぶ</p> <p>⑤円の性質や特徴について学ぶ、不等号が示す領域について学ぶ ⑥正弦・余弦・正接について学ぶ</p> <p>⑦弧度法について学び、三角関数の計算方法について学ぶ ⑧累乗の計算について学ぶ</p> <p>⑨指数と対数の関係性を学ぶ</p> <p>⑩微分の定義について学ぶ</p> <p>⑪定義を用いた解法および図示の方法を学ぶ</p> <p>⑫積分の定義について学び、定義を用いて計算する</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験 ○年間 12 回のレポート提出とネット授業 12 回の感想記入 ○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
数学	数学Ⅲ	5	3	15	15	1	1
教科の目標		数学の取り組みを通して、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目指す					
科目の目標		<p>○数学Ⅱまでの学習を踏まえ、高校3年程度の数学の内容を理解する</p> <p>○数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身につける</p>					
教員から マイプロ作成に向けてアドバ イス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>数学者や定理など高校数学（平面上の曲線、複素数平面、関数と極限、微分、微分の応用、積分とその応用）にまつわる事柄についてまとめ、それに関する公式や数式についても必ず掘り下げてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>高校2年程度（平面上の曲線、複素数平面、関数と極限、微分、微分の応用、積分とその応用）の学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校数学的要素（平面上の曲線、複素数平面、関数と極限、微分、微分の応用、積分とその応用）を用いたのかを必ず記述してください。</p> <p>【体験・活動・実験記録について】</p> <p>活動の内容が分かる様子（写真など）があるとよいですね。</p> <p>数学的要素（数式・グラフ・図など）をはっきりと記述しましょう。</p>					
レポート内容		<p>全15回</p> <p>① 2次曲線についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>② 媒介変数表示と極座標についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>③ 複素数平面についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>④ 複素数の応用についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑤ 関数について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑥ 数列の極限の性質について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑦ 関数の極限についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑧ 微分法について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑨ いろいろな関数の導関数について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑩ 接線、関数の増減について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑪ 関数の増減といろいろな微分の応用についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑫ 不定積分について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑬ 置換積分法、部分積分法について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑭ 定積分について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑮ 定積分の応用について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間15回のレポート提出と15回メディア視聴の感想提出</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	メディア視聴	対面授業	試験
数学	数学 A	2	2	6	6	1	1
教科の目標		数学的な取り組みを通して、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目指す					
科目の目標		<p>○中学数学の学習を踏まえ、高校 1 年程度の数学（図形、確率、集合、整数）の内容を理解する</p> <p>○数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身につける</p>					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】 数学者や定理など高校数学にまつわる事柄について、それに関連する公式や数式についても必ず掘り下げながらまとめてください。</p> <p>【ワークブック・プリントについて】 中学 3 年～高校 1 年程度の学習内容の習得を目指してください。 （必要であれば小中学校レベルの戻り学習内容を添えても構いません）</p> <p>【作品について】 どのような高校数学的要素（定理や式）を用いたのかを必ず記述してください。</p> <p>【体験・観察・実験記録】 活動の内容がわかるような様子（写真など）があるとよいですね。 数学的要素（図形や式、グラフなど）を必ず入れるようにしてください。</p>					
レポート内容		<p>全 6 回</p> <p>①場合の数の基礎的な考え方を理解する</p> <p>②確率についての理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>③②と同様</p> <p>④三角形の性質について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑤整数の性質について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p> <p>⑥円と空間図形の性質について理解を深め、事象の考察に活用できるようになる</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間 6 回のレポート提出とメディア視聴 6 回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
数学	数学 B	2	2	6	6	1	1
教科の目標		数学の取り組みを通して、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目指します					
科目の目標		<p>○高校 2 年程度の数学の内容(数列、平面ベクトル、空間ベクトル、確率分布)を理解する</p> <p>○数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身に着ける</p>					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイ ス		<p>【調べ学習(テーマ学習)について】</p> <p>数学者や定理など高校数学(数列、平面ベクトル、空間ベクトル、確率分布)にまつわる事柄についてまとめ、それに関連する公式や数式についても必ず掘り下げてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>高校 2 年程度の学習内容(数列、平面ベクトル、空間ベクトル、確率分布)の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校数学的要素(数列、平面ベクトル、空間ベクトル、確率分布)を用いたのかを必ず記述してください。</p> <p>【体験・観察・実験記録】活動の内容がわかるような様子(写真など)があるとよいですね。数学的要素(図形や式、グラフなど)を必ず入れるようにしてください。</p>					
レポート内容		<p>全 6 回</p> <p>①等差数列、等比数列の一般項について理解する</p> <p>②等差数列、等比数列の和について理解する</p> <p>③ベクトルの合成について理解する</p> <p>④平面ベクトルの内積、位置ベクトルについて理解する</p> <p>⑤空間ベクトルの内積、位置ベクトルについて理解する</p> <p>⑥確率分布について理解する</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験 ○年間 6 回のレポート提出とネット授業 6 回の感想記入 ○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
外国語	コミュニケーション 英語 I	3	1・2	9	9	3	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。 ○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 情報や考えなどを的確に理解したり伝えたりするコミュニケーション能力を養う。 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 ○ 英語を通じて、聞いたり読んだりして得た情報を的確に理解するための基礎的な能力を身に付ける。 ○ 英語を通じて、自分が伝えたい情報を適切に伝えるための基礎的な能力を身に付ける。 ○ コミュニケーションを支える文法や表現するための語彙を定着させる。 					
先生からマイプロ 作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>そのテーマを選んだ経緯やきっかけ・目的・取り組み方を書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞や物語の翻訳をした場合は、元の文、自力で訳した文を書いてください。 模範の訳と比較してみても良い学習につながります。 <p>どのタイプのマイプロにも言えますが「どのように取り組んだのか（テーマ学習での調べ方、ワーク学習でのペースなど）」が書けていると望ましいです。</p> <p><u>※元の文をそのまま翻訳サイトで一気に全文訳したものは認められません。</u></p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠か科目相当（英検3～準2級程度の語彙・文法レベル）のワークが望ましいです。</p> <p>分量としては教科書準拠ワーク程度の分量が基準となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークは答えを書くのみにせず、必ず丸付けを行い、ポイントや注意点を書き残すなど、学習した跡が分かるようなやり直しを行いましょう。 <p>【作品制作について】</p> <p>作品制作の過程で学んだ英語の知識などを書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制作にあたり課題となったこと、その解決策などを書いてください。 <p>※英語での対話や生活の中で使われる英語表現など「コミュニケーション」に関するテーマになるよう心掛けてください。</p> <p>※下記のレポート内容にあるような文法・内容の十分な学習が出来れば、コミュ英I相当の学習とみなされます。</p>					
レポート内容 (全9回)		<ul style="list-style-type: none"> ① アルファベット、教室で使う表現、辞書の使い方、be 動詞、一般動詞、文の構造を知る① ② Lesson1 This Is My House：過去形 Lesson2 My Favorite Hero：現在進行形・過去進行形 ③ Lesson3 Cool Culture from Japan：助動詞 道案内 Lesson4 A Miracle Mirror：to 不定詞 ④ Lesson5 Finding My Future：動名詞 ⑤ (Reading) Short Stories in English 文の構造を知る② ⑥ Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period：受け身 Lesson7 Living on Ice：現在完了形 ⑦ Lesson8 Building Trust in Space：it の用法 文の構造を知る③ <li style="padding-left: 20px;">Lesson9 Pigs from across the sea：関係代名詞 ⑧ Lesson10 I Am Malala：比較表現 接頭辞・接尾辞 ⑨ (Reading) Alone：文法のまとめ 					
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○ スクリーニングの参加 ○ 試験 ○ マイプロの提出 ○ 年間9回のレポート提出とネット授業9回の感想記入 <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります ※ マイプロはループリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
外国語	コミュニケーション 英語Ⅱ	4	3	1 2	1 2	4	1
教科の目標		<p>○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。</p> <p>○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。</p> <p>○ 情報や考えを的確に理解したり伝えたりするコミュニケーション能力を養う。</p>					
科目の目標		<p>○ 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を伸ばす。</p> <p>○ 英語を通じて、聞いたり読んだりして得た情報や考えを的確に理解するための能力を伸ばす。</p> <p>○ 英語を通じて、自分が伝えたい情報を適切に伝えるための基礎的な能力を伸ばす。</p> <p>○ コミュニケーションを支える文法や表現するための語彙を増やす。</p>					
先生からマイプロ 作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>そのテーマを選んだ経緯やきっかけ、または目的を書いてください。</p> <p>歌詞や物語の翻訳をした場合は、元の文、自力で訳した文を書いてください。</p> <p>模範の訳と比較して新たに分かったことなどを書くようにチャレンジしてください。</p> <p>どのタイプのマイプロにも言えますが、「どのように取り組んだのか（テーマ学習での調べ方、ワーク学習でのペースなど）」が書いていると望ましいです。 <u>※元の文をそのまま翻訳サイトで一気に全文訳したものは認められません。</u></p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠か科目相当（英検準2級～2級レベル）のワークが推奨です。</p> <p>分量としては教科書準拠ワーク程度の分量が基準となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークは答えを書くのみにせず、必ず丸付けを行い、ポイントや注意点を書き残すなど、学習した跡が分かるようなやり直しを行いましょう。 <p>【作品制作について】</p> <p>作品制作の過程で学んだ英語の知識などを書いてください。</p> <p>制作にあたり課題となったこと、その解決策などを書いてください。</p> <p>英語での対話や生活の中で使われる英語表現など「コミュニケーション」に関するテーマになるよう心掛けてください。 <small>※下記のレポート内容にあるような文法・内容の十分な学習が出来れば、コミュ英Ⅱ相当の学習とみなされます。</small></p>					
レポート内容		<ol style="list-style-type: none"> ① National Holidays and Events Lesson1 Fantastic Festivals：比較 ② Lesson2 Dancing with Freedom：関係代名詞 what ③ Lesson3 The Spirit of the Forest：間接疑問文 ④ Lesson4 Living with Robots：名詞を後ろから修飾する分詞 ⑤ Lesson5 Special Make up in Kabuki：to 不定詞を含む表現 ⑥ (Reading 1) Mujina ⑦ Lesson6 A Microcosm in the Sea：動詞の目的語になる if 節 ⑧ Lesson7 Happiness through Hula：知覚動詞 ⑨ Lesson8 The Magic of the Cotswolds：関係副詞 ⑩ Lesson9 The Bitter Truth about Chocolate：使役動詞 ⑪ Lesson10 Designing for Peace：分詞構文 ⑫ (Reading 2) Olivia 					
評価の方法		<p>○ スクーリングの参加 ○ 試験</p> <p>○ 年間 1 2 回のレポート提出とネット授業 1 2 回の感想記入 ○ マイプロの提出</p> <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
外国語	コミュニケーション 英語Ⅲ	4	3	1 2	1 2	4	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。 ○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 情報や考えなどを的確に理解し伝えるコミュニケーション能力を養う。 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、場面や状況に応じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を伸ばす。 ○ 英語を通じて、聞いたり読んだりして得た情報を概要や要点、詳細を目的に応じて捉える能力を伸ばす。 ○ 英語を通じて、自分が伝えたい情報を目的や場面、状況に応じて適切に伝えるための能力を伸ばす。 ○ 情報や意見を正しく伝えるためのコミュニケーションを支える文法や表現するための語彙を増やす。 					
先生からマイプロ 作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>そのテーマを選んだ経緯やきっかけ、または目的を書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞や物語の翻訳をした場合は、元の文、自力で訳した文を書いてください。模範の訳と比較して新たに分かったことなどを書くようにチャレンジしてください。 <p>どのタイプのマイプロにも言えますが「どのように取り組んだのか（テーマ学習の調べ方、ワーク学習でのペースなど）」が書けていると望ましいです。</p> <p>※元の文をそのまま翻訳サイトで一気に全文訳したものは認められません。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠か科目相当（英検2級レベル）のワークが推奨です。</p> <p>分量としては教科書準拠ワーク程度の分量が基準となります。</p> <p>ワークは答えを書くのみにせず、必ず丸付けを行い、ポイントや注意点を書き残すなど学習した跡が分かるようなやり直しを行いましょう。</p> <p>【作品制作について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品制作の過程でどのような英語の知識が身についたのか考えて書けるように頑張ってみてください。 ・ 制作にあたり課題となったこと、その解決策などを書いてください。 <p>※英語での対話や生活の中で使われる英語表現など「コミュニケーション」に関するテーマになるよう心掛けてください。</p> <p>※下記のレポート内容にあるような文法・内容の十分な学習が出来れば、コミュ英Ⅱ相当の学習とみなされます。</p>					
レポート内容		<ol style="list-style-type: none"> ① Lesson1 Bring Me Good Luck! : 過去完了形 ② Lesson2 You Are What You Eat : 未来進行形 ③ Lesson3 The Power of Music : 仮定法過去 ④ 【Word Box 1】 My Daily Life ⑤ Lesson4 The Natural Treasures of Ogasawara : 否定表現 ⑥ Lesson5 A door to the Past : 無生物主語 ⑦ Lesson6 A vision for Green Energy: 比較表現 ⑧ 【Word Box 2】 Prefixes、エッセイライティング ⑨ Lesson7 The Story of Ruby Bridges ⑩ Reading 1 The Wizard of Oz ⑪ 【Word Box 3】 Suffixes ⑫ Reading 2 Table for Two 					
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○ スクーリングの参加 ○ 試験 ○ 年間1 2回のレポート提出とネット授業1 2回の感想記入 ○ マイプロの提出 <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
外国語	英語表現 I	2	1	6	6	2	1

教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。 ○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 情報や考えなどを的確に理解したり伝えたりするコミュニケーション能力を養う。
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語で表現するために必要な文法、構文、語彙を習得する。 ○ 英語を通じて、聞いたり読んだりして得た情報や考えなどを的確に理解するための基礎的な能力を身につける。 ○ 英語で表現するために必要な英語の音声の知識、発音、リズム、イントネーションなどの知識を身につける。 ○ 自分の意見や感想を英語で表現する能力を養う。
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス	<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>選んだテーマの経緯や動機、目的、スケジュール、まとめを書いてください。歌詞や物語の翻訳をした場合は、元の文、Google翻訳機などは使用せずに自力で訳した文を書いてください。ポイントや注意点、学んだことも書いてください。模範の訳と比較してみても良い学習につながるでしょう。</p> <p>A4サイズ用の紙し、PCではフォントサイズは11～13ポイント、行間は1.5～2に設定しましょう（小さすぎるという場合は教科の先生に相談してください）。枚数は表紙を除いて5枚以上が目安となります。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書付属のワーク、自分のレベルに合わせて購入したワーク。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークは答えを書いて終わりにせず、ポイントや注意点などを余白に記入するなど工夫をしてみてください。1年を通して学習に取り組んだことがわかるようなスケジュール表などを添付することもお勧めします。 <p>【作品制作について】</p> <p>選んだテーマの経緯や動機、目的、スケジュール、作品制作の過程で学んだ英語の知識などを書いてください。</p> <p>制作にあたり課題となったこと、解決策、まとめなどを書いてください。</p> <p>※<u>下記のレポート内容にあるような文法・内容の学習が出来れば、英語表現 I 相当の学習とみなされます。客観的な基準としては、英検準 2 級合格相当の学習内容になります。</u></p>
レポート内容	<p>全6回</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Lesson 1 ～Lesson 3: 文構造、時制 2 Lesson 4 ～Lesson 7: 完了形、助動詞 3 Lesson 8 ～Lesson 11: 受け身、to不定詞、動名詞 4 Lesson 12 ～Lesson 14: 分詞、関係代名詞 5 Lesson 15 ～Lesson 17: 関係副詞、比較 6 Lesson 18 ～Lesson 20: 比較、仮定法
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○試験 ○マイプロの提出 ○年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入 <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります ※ マイプロはルーブリックを基に評価します</p>

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
外国語	英語表現Ⅱ	4	2	12	12	4	1

教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。 ○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 情報や考えなどを的確に理解し伝えるコミュニケーション能力を養う。
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常的な話題や社会的な問題について、一定の支援を活用すれば英語で話すことができる程度の文法、構文、語彙を習得する。 ○ 日常的な話題や社会的な問題について、一定の支援を活用すれば英語で発表することができる程度の文法、構文、語彙を習得する。 ○ 日常的な話題や社会的な問題について、一定の支援を活用すれば複数の段落から成る文章で書いて伝えることができる程度の能力を身につける。
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス	<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>選んだテーマの経緯や動機、目的、スケジュール、まとめを書いてください。歌詞や物語の翻訳をした場合は、元の文、Google翻訳機などは使用せずに自力で訳した文を書いてください。ポイントや注意点、学んだことも書いてください。模範の訳と比較してみても良い学習につながるでしょう。</p> <p>A4サイズの内紙し、PCではフォントサイズは11～12ポイント、行間は1.5に設定しましょう（小さすぎるという場合は教科の先生に相談してください）。枚数は表紙を除いて5枚以上が目安となります。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書付属のワーク、自分のレベルに合わせて購入したワーク。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークは答えを書いて終わりにせず、ポイントや注意点などを余白に記入するなど工夫をしてみてください。1年を通して学習に取り組んだことがわかるようなスケジュール表などを添付することもお勧めします。 <p>【作品制作について】</p> <p>選んだテーマの経緯や動機、目的、スケジュール、作品制作の過程で学んだ英語の知識などを書いてください。</p> <p>制作にあたり課題となったこと、解決策、まとめなどを書いてください。</p> <p>※<u>下記のレポート内容にあるような文法・内容の学習が出来れば、英語表現Ⅱ相当の学習とみなされます。英検準2級及び2級合格相当の学習内容になります。</u></p>
レポート内容	<p>全12回</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Lesson 1～Lesson 2 動詞・時制（注意すべき自動詞と他動詞、注意すべき時制） 2 Lesson 3～Lesson 4 準動詞①・準動詞② 3 Lesson 5～Lesson 6 準動詞③・比較 4 Lesson 7～Lesson 8 受け身・関係詞 5 Lesson 9～Lesson 10 仮定法①・仮定法② 6 Lesson 11～Lesson 12 直接話法と間接話法・無生物主語 7 Lesson 13～Lesson 14 Paragraph and Essay Writing①・② 8 Lesson 15～Lesson 16 Paragraph and Essay Writing③・④ 9 Lesson 17～Lesson 18 Paragraph and Essay Writing⑤・⑥ 10 Lesson 19～Lesson 20 Speeches and Presentations①・② 11 Debate Lesson 1・2 12 Debate Lesson 3・4
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○試験 ○マイプロの提出 ○年間12回のレポート提出とネット授業13回の感想記入 <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります ※ マイプロはルーブリックを基に評価します</p>

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
外国語	英語会話	2	2・3	6	6	2	1
教科の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語を通じて、言語や文化に対する知識・理解を深める。 ○ 英語を用いたコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 情報や考えを的確に理解したり伝えたりするコミュニケーション能力を養う。 					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 ○ 身近な話題について会話する能力を養う。 					
先生からマイプロ 作成に向けて アドバイス		<p>そのテーマを選んだ経緯やきっかけ・目的・取り組み方を書いてください。どのような形式のマイプロを作成するにしても、「英語会話」の目標につながるマイプロを心掛けてください。「どのように取り組んだのか(テーマ学習での調べ方、ワーク学習でのペースなど)」が書けていると望ましいです。</p> <p>【調べ学習（テーマ学習）について】 次の場面でよく使われる会話表現や返答、あいづちの打ち方、あいさつなどを調べたり、まとめたりしてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店 ・ホテル ・空港 ・電話 ・食事 ・乗り物 ・地域 ・学校 ・職場 ・家族 ・その他 <p>【ワークブックについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書付属のワーク、または英検準2級以上に値する物が推奨です。市販のワークの場合も、英語の音声再生ができるものを選ぶのが望ましいです。 ・分量としては教科書準拠ワーク程度の分量が基準となります。 ・ワークは答えを書くのみにせず必ず丸付けを行い、ポイントや注意点を書き残すなど、学習した跡が分かるようなやり直しを行いましょう。 <p>【作品制作について】 次のような作品の創作や英語劇の合評などに挑戦してみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【調べ学習】で推挙した場面での英語での会話文や戯曲制作 ・日本語の詩や物語、マンガ、歌詞などの英訳 ・英語劇の発表(提出は撮影や録音) <p>※コピー＆ペーストをした場合は、どの区分(調べ学習、ワーク、作品制作)においても、大切だとおもったフレーズや修得した知識をまとめて提出してください。また、学習のきっかけや目的も書いてください。</p>					
レポート内容		<ul style="list-style-type: none"> ①Lesson1 Nice to meet you ②Lesson2 Hello, Friends! ③Lesson3 My Favorite Music / Lesson4 What Are You Crazy about ? ④Lesson5 A Friendly Potluck Dinner / Lesson6 Are You All Right ? ⑤Lesson7 Talking about Our Town / Lesson 8 Traditional Culture ⑥Lesson9 Equal Rules / Lesson10 Helping Each Other 					
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○ スクーリングの参加 ○ 試験 ○ マイプロの提出 ○ 年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入 <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	科学と人間生活	2	1	6	6	2	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<p>○科学技術と人間生活の関わりについて学び、科学に興味や関心を持てるようになる</p> <p>○日常生活や社会と関連づけて自然に対する理解や科学技術の発展やその役割を理解する。</p>					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>科学と人間生活の内容にまつわるテーマを設定してください。 まとめる事柄については、テーマにまつわる科学技術と人間生活(生命の科学、物質の科学、光や熱の科学、宇宙や地球の科学)について掘り下げ、身近な人間生活と科学技術がどのように関連しているのか科学的な根拠をもとに考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは高校科学の内容を扱ったワークに取り組み、学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校科学的要素(生命の科学、物質の科学、光や熱の科学、宇宙や地球の科学)を用いたのかと科学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察について】</p> <p>科目に関連した実験等の体験で学んだことを記載してみてください。 1 動機や仮説 2 実験・観察 3 結果・考察 4 まとめ・感想 の手順で行ってみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>① 生物と光・微生物とその応用について理解する</p> <p>② プラスチックや金属の種類、用途、性質を学び資源の再利用を理解する</p> <p>③ 身近な衣料材料の性質、食品中の主な成分について理解する</p> <p>④ 光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解する</p> <p>⑤ 熱の性質、エネルギーの変換と保存、及び有効利用について理解する</p> <p>⑥ 太陽や月と人間との関わり、太陽系における地球について理解する</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入 ○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	化学基礎	2	1・2	6	6	2	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<input type="checkbox"/> 化学や化学現象についての学習を通して、基本的な知識を身に付ける <input type="checkbox"/> 化学基礎の学習を通して、科学的な見方や考え方を養う					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】化学基礎の内容にまつわるテーマ設定してください。</p> <p>まとめる事柄については、テーマにまつわる化学現象や原子の構造や電子配置等について掘り下げ、日常生活や社会とどのように関連しているのか科学的な根拠をもとに考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】教科書準拠ワークもしくは高校化学の内容（物質の成分と構成元素、原子の構造と元素の周期表、化学結合、物質質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応）を扱ったワークに取り組み学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】どのような高校化学的要素(物質の成分と構成元素、原子の構造と元素の周期表、化学結合、物質質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応)を用いたのかと化学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察】身近なものから実験を行い、まとめてみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		全6回 <ol style="list-style-type: none"> ①物質の単体、化合物、混合物について理解する ②原子の構造及び電子配置と周期律の関係を理解する ③共有結合を電子配置および金属結合と金属の性質を理解する ④物質質量と粒子数、質量、気体の体積との関係を理解する ⑤酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質とその量的関係を理解する ⑥酸化と還元における酸化還元反応と日常生活や社会との関わりを理解する 					
評価の方法		<input type="checkbox"/> スクーリングの参加 <input type="checkbox"/> 試験 <input type="checkbox"/> 年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入 <input type="checkbox"/> マイプロの提出 ※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	化学	4	2・3	12	12	4	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<p>○化学基礎の学習を踏まえて、化学的な事象・現象に対する関心や探求心を高める</p> <p>○正しい物質観を身に付け、自然界の事象・現象を分析的、総合的に考察する能力を養う</p>					
教員から マイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>化学の内容にまつわるテーマ（物質の物質の状態、化学反応とエネルギー、化学反応の速さと平衡、無機物質、有機化学物、高分子化学物）を設定してください。まとめる事柄については、化学の学習内容に関するテーマについて掘り下げ、日常生活や社会とどのように関連しているのか化学的な見方考え方をもとにまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】教科書準拠ワークもしくは化学の内容に取り組み学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】化学的要素(物質の物質の状態、化学反応とエネルギー、化学反応の速さと平衡、無機物質、有機化学物、高分子化学物)を用いたのかと化学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察】身近なものから実験を行い、まとめてみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全 12 回</p> <p>① 物質の状態，気体の性質 ⑦ 周期表と元素，金属と化合物</p> <p>② 溶液の性質，化学結合と固体の構造 ⑧ 遷移元素，無機物質</p> <p>③ 化学反応と熱・光 ⑨ 有機化合物，炭素水素</p> <p>④ 電池と電気分解 ⑩ アルコール</p> <p>⑤ 化学反応の速さ ⑪ 芳香物化合物，有機化合物</p> <p>⑥ 化学平衡，水溶液中の化学平衡 ⑫ 高分子化合物</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間 12 回のレポート提出とネット授業 12 回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	生物基礎	2	1・2	6	6	2	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○生物や生物現象についての学習を通して、基本的な知識を身に付ける ○生物基礎の学習を通して、科学的な見方や考え方を養う 					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>生物基礎の内容にまつわるテーマを設定してください。 まとめる事柄については、テーマにまつわる生物現象や植生、生態系のしくみについて掘り下げ、身近なからだや自然とどのように関連しているのか科学的な根拠をもとに考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは高校生物の内容(光合成と呼吸、DNAの構造と機能、恒常性の維持、免疫、植生、生態系)を扱ったワークに取り組み、学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校生物学的要素(光合成、呼吸、DNA、恒常性、免疫、植生、生態系)を用いたのかと生物学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察について】</p> <p>科目に関連した実験等の体験で学んだことを記載してみてください。 1 動機や仮説 2 実験・観察 3 結果・考察 4 まとめ・感想 の手順で行ってみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生物の特徴と生物と遺伝子について学ぶ ② 遺伝子情報の分配とタンパク質の合成、体内環境の維持について学ぶ ③ 体内環境を保つしくみについて学ぶ ④ 体内環境を守るしくみと植生の多様性と遷移について学ぶ ⑤ バイオームとその分布について学ぶ ⑥ 生態系とその保全について学ぶ 					
評価の方法		<ul style="list-style-type: none"> ○スクーリングの参加 ○試験 ○年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入 ○マイプロの提出 <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	生物	4	2・3	12	12	4	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<input type="checkbox"/> 生物学の基本的な概念の形成を図るとともに、探究する姿勢を養う <input type="checkbox"/> 生物基礎との関連を考慮しながら、科学的な思考力、判断力及び表現力を育成する					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>生物の内容にまつわるテーマを設定してください。</p> <p>まとめる事柄については、テーマにまつわる生命現象と物質、生殖と発生、生態と環境、進化と系統について掘り下げ、生命現象を分子レベルまで掘りさげてみたり、生物の遷移を地球環境の変化に関連付けたりするなど科学的な根拠をもとに考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは高校生物の内容(細胞と分子、代謝、遺伝子情報、発生、生態系、生物の系統など)を扱ったワークに取り組み、学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】 どのような高校生物学的要素(細胞と分子、代謝、遺伝子情報、発生、生態系、生物の系統など)を用いたのかと生物学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察】</p> <p>身近なものから実験を行い、まとめてみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		<ol style="list-style-type: none"> ① 生物物質と細胞、生命現象を支えるタンパク質 ② 代謝とエネルギー ③ DNA の構造と複製、遺伝情報の発現 ④ 遺伝子の発現調整、バイオテクノロジー ⑤ 多様な個体が生じる有性生殖、動物の発生 ⑥ 動物の発生のしくみ、植物の発生 ⑦ 動物の刺激の受容と反応 ⑧ 動物の行動、植物の環境応答 ⑨ 生物の多様性と生態学、個体群と生物群集 ⑩ 生態系の物質生産とエネルギーの流れ、生態系と生物多様性 ⑪ 生物の起源と生物の変遷 ⑫ 進化のしくみ、生物の系統 					
評価の方法		<input type="checkbox"/> スクリーニングの参加 <input type="checkbox"/> 試験 <input type="checkbox"/> 年間 12 回のレポート提出とネット授業 12 回の感想記入 <input type="checkbox"/> マイプロの提出 ※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	地学基礎	2	1・2	6	6	2	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<p>○日常生活や社会との関連を意識しながら地球や地球を取り巻く環境について学ぶ</p> <p>○地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。</p>					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】 地学基礎の内容にまつわるテーマを設定してください。 まとめる内容としては、テーマにまつわる地学の事象(大地、火山活動・地震、大気・海洋、宇宙、地層、地球環境)について掘り下げてください。文章の他にも、図などを効果的に用いながら、工夫をして内容をまとめてみてください。科学的な思考の下、客観性に富んだ形でまとめてみてください。</p> <p>【ワークブックについて】 教科書準拠のワークもしくは、自身の理解が進むものにおいて、教科書の内容(大地、火山活動・地震、大気・海洋、宇宙、地層、地球環境)を含むワークに取り組んでみてください。</p> <p>【作品等について】 どのような教科書の内容(大地、火山活動・地震、大気・海洋、宇宙、地層、地球環境)を用いたのかと地学の視点からどのように考察したかを記述して、取り組んでみてください。</p> <p>【実験・観察について】 科目に関連した実験等の体験で学んだことを記載してみてください。 1 動機や仮説 2 実験・観察 3 結果・考察 4 まとめ・感想 の手順で行っていきましょう。ルーブリックの評価をもとに行っていきましょう。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>①宇宙の構造や太陽系について理解する</p> <p>②太陽と惑星および地層や岩石について理解する</p> <p>③生命の変遷と大地の動きについて理解する</p> <p>④地震と火山のメカニズムについて理解する</p> <p>⑤大気と海洋及び防災について理解する</p> <p>⑥地球環境について理解する</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とメディア視聴6回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	物理	4	2, 3	12	12	2	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<p>○物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、探究する姿勢を養う</p> <p>○物理基礎との関連を考慮しながら、科学的な思考力、判断力及び表現力を育成する</p>					
教員から マイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>物理の内容にまつわるテーマを設定してください。</p> <p>まとめる事柄については、テーマにまつわる様々な運動、波、電気と磁気、原子について掘り下げ、物理現象を深く掘りさげてみたり、物理法則を身近な生活にどのように関連しているかなど科学的な根拠をもとに考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは高校物理の内容(様々な運動、波、電気と磁気、原子など)を扱ったワークに取り組み、学習内容の習得を目指してください。【作品について】</p> <p>どのような高校物理学的要素(様々な運動、波、電気と磁気、原子など)を用いたのかと物理学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察について】</p> <p>科目に関連した実験等の体験で学んだことを記載してみてください。</p> <p>1 動機や仮説 2 実験・観察 3 結果・考察 4 まとめ・感想 の手順で行ってみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全 12 回</p> <p>①剛体に働く力のつりあいとさまざまな運動について学ぶ</p> <p>②さまざまな運動について学ぶ③さまざまな運動と運動量について学ぶ</p> <p>④気体分子の運動と圧力について学ぶ</p> <p>⑤気体の状態変化について学ぶ ⑥波の性質と音について学ぶ</p> <p>⑦光について学ぶ ⑧電解と磁界について学ぶ</p> <p>⑨電流について学ぶ ⑩電流と磁界について学ぶ</p> <p>⑪電磁誘導と電磁波について学ぶ ⑫原子について学ぶ</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間 12 回のレポート提出とネット授業 12 回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
理科	物理基礎	2	1, 2	6	6	1	1
教科の目標		日常生活や社会との関連を図りながら自然現象への関心を高め、基礎的な知識の習得と科学的な見方や考え方を養う					
科目の目標		<input type="checkbox"/> 物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深める <input type="checkbox"/> 物理基礎の学習を通して、科学的に探究する力を養う					
教員から マイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>物理基礎の内容にまつわるテーマを設定してください。 まとめる事柄については、テーマにまつわる物理現象や法則について掘り下げ、身近な生活や自然とどのように関連しているのか科学的な根拠をもとに考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは高校物理の内容(運動、力、波、熱、電気)を扱ったワークに取り組み、学習内容の習得を目指してください。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような高校物理学的要素(運動、力、波、熱、電気)を用いたのかと物理学的な視点からどのように考察したかを必ず記述してください。</p> <p>【実験・観察について】</p> <p>科目に関連した実験等の体験で学んだことを記載してみてください。 1 動機や仮説 2 実験・観察 3 結果・考察 4 まとめ・感想 の手順で行ってみましょう。ルーブリックの評価をもとに行ってみましょう。</p>					
レポート内容		全6回 ① 直線運動の世界について学ぶ ② 力と運動の世界について学ぶ ③ 日常生活に潜む力と仕事とエネルギーについて学ぶ ④ 熱について学ぶ ⑤ 波について学ぶ ⑥ 電気について学ぶ					
評価の方法		<input type="checkbox"/> スクーリングの参加 <input type="checkbox"/> 試験 <input type="checkbox"/> 年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入 <input type="checkbox"/> マイプロの提出 ※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
公民	政治・経済	2	1・2・3	6	1	1	1
教科の目標		<p>○社会的な見方・考え方を身に付ける。</p> <p>○現代の課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立って国際社会で主体的に生きるための必要な能力を養う。</p>					
科目の目標		<p>○民主主義に関する理解を深める。</p> <p>○現代における政治、経済、国際関係などについて自主的に調べる。</p>					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習(テーマ学習)について】</p> <p>皆さんは「政治」と言われてどのようなイメージを持つでしょうか？例えば選挙やニュースで流れている国会の映像などがあるかもしれません。</p> <p>それらについて知っておきたいこと、分からないことがあれば、まずはそれをテーマにしてみましょう。</p> <p>「経済」といわれてもピンとくる人は少ないかもしれません。しかし、皆さんの普段の買い物も一つの経済活動です。どのように経済はまわっているのか、世界はどのようなのか、興味を膨らませてみてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書付属のワークを推奨します。</p> <p>市販のワークを選ぶときは、必ず最後まで内容を見てから決めましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロ作品制作のルールに従って取り組んでください。</p> <p>政治経済の科目に関係することについてまとめてポスターを作ったり、分からないことを学習したりして、人に伝えるという機会をもっても良いでしょう。周りの人と協力して意見を聞くと取り組みやすいでしょう。その際に、それぞれの人がかもつ意見や思いに差があることを実感する機会になるかもしれません。</p> <p>【体験・実習・実技・実験】</p> <p>校内外の活動の記録やグループワークの記録など、体験したことをまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>① 第1章:現代の政治 1節 民主政治の基本原則 2節 日本国憲法の基本原則</p> <p>② 3節 日本の政治機構 4節 現代政治の特質と課題</p> <p>③ 5節 現代の国際政治 第2章:現代の経済 1節 現代の資本主義経済</p> <p>④ 2節 現代経済のしくみ 3節 日本経済の発展と産業構造の変化</p> <p>⑤ 4節 福祉社会と日本経済の課題 5節 国民経済と国際経済</p> <p>⑥ 第3章:現代社会の諸課題</p>					
評価の方法		<p>○ スクリーニングの参加</p> <p>○ 試験</p> <p>○ 年間6回のレポート提出とネット授業1回の感想記入</p> <p>○ マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
公民	倫理	2	2・3	6	1	1	1
教科の目標		<p>○社会的な見方・考え方を身に着ける。</p> <p>○現代の課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立って国際社会で主体的に生きるための必要な能力を養う。</p>					
科目の目標		<p>○善、正義、義務などの様々な倫理観について理解する。</p> <p>○個性、感情、認知、発達などに着目して様々な人間の心のあり方を理解する。</p> <p>○幸福、愛、徳など様々な人生観について理解する。</p>					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】 教科書を見ながら、自分の興味のある事柄について調べてみましょう。様々な面から「自分とは？」を考えてみるのもおすすめです。倫理は、日常生活において馴染みのない科目だと思います。疑問に思ったことについて積極的に調べてみてください。</p> <p>【ワークブックについて】 教科書の付属のワークを推奨します。市販のワークを選ぶときは、最後まで内容を見てからワークをきめましょう。</p> <p>【作品について】 これからの人生設計図を作ってみたり、自分のこれからについてイメージした作品を制作するのも良いでしょう。</p> <p>【体験・実習・実技・実験】 校外外の活動の記録や、グループワークの記録など、体験したことをまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>①青年期の課題と自己形成、人間としての自覚①</p> <p>②人間としての自覚②</p> <p>③国際社会に生きる日本人の自覚</p> <p>④現代に生きる人間の倫理①</p> <p>⑤現代に生きる人間の倫理②</p> <p>⑥現代の課題を考える</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
公民	現代社会	2	1・2・3	6	1	1	1
教科の目標		<p>○社会的な見方・考え方を身に付ける。</p> <p>○現代の課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立って国際社会で主体的に生きるための必要な能力を養う。</p>					
科目の目標		<p>○広い視野に立って現代の社会と人間について理解する。</p> <p>○現代社会の基本的な問題について考え判断する。</p> <p>○人間としての在り方、生き方について考察する。</p>					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>「現代社会」という大きなくくりで考えると、今皆さんの身近で起きている問題や課題もテーマとして設定できますね。また、ニュースなどでよく聞く日本や世界が抱える問題について触れても良いでしょう。</p> <p>社会について考える前に、自分自身について「現代社会」という科目の視点で考えてみても面白いです。調べた内容に対して自分で考える、自分の意見を持つということが重要です。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書付属のワークを推奨します。</p> <p>市販のワークを選ぶときは、最後まで内容を見てから決めましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロの作品制作のルールに従って取り組むようにしてください。</p> <p>現代社会に関係するような作品をつくっても良いですね。その作品についてどういった思いが込められているか解説を加えてください。また、実際にボランティアをした体験をまとめたり、体験記を作っても良いです。</p> <p>【体験・実習・実技・実験】</p> <p>校外外の活動の記録やグループワークの記録など、体験したことをまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>① 青年期と自己形成の課題</p> <p>② 日本国憲法と民主政治</p> <p>③ 現代社会と法</p> <p>④ 現代の経済と国民福祉</p> <p>⑤ 現代の経済と国民福祉</p> <p>⑥ 国際社会と人類の課題</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とメディア授業1回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
地理歴史	世界史 A	2	1～3	6	1	1	1
教科の目標		<p>○日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について自主的に調べる。</p> <p>○国際社会に生きていく上で日本国民として必要な資質を養う。</p>					
科目の目標		<p>○近現代史を中心とする世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。</p> <p>○現代の諸課題を歴史的観点から考察し、歴史的思考力を培う。</p>					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>教科書から興味を持った単語や事柄等を見つけ、テーマを設定しましょう。時代背景を踏まえて、調べた内容に対して考察することが大切です。【ワークブックについて】</p> <p>教科書準教ワークを推奨します。</p> <p>市販のワークを選ぶ場合には、世界史 A の範囲と同様のものを選びましょう。短答式・選択式問題だけではなく記述式問題にも取り組みましょう。自己採点を行い解きなおしてみましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロの作品制作のルールにそって取り組んで下さい。また、どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>①近・現代以前の世界諸地域の歴史と交流を理解する。</p> <p>②16 世紀から 18 世紀までの世界の諸地域間の交流、変容を理解する。</p> <p>③18 世紀後期から 19 世紀までのヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成を理解する。</p> <p>④18 世紀後半から 19 世紀までのアジア諸国の内部の変化とヨーロッパの進出による変貌を理解する。</p> <p>⑤19 世紀後期から 20 世紀前半までの帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、二つの世界大戦の概要を理解する。</p> <p>⑥第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える諸問題、地球社会への歩み深刻化する課題を考察する。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間 6 回のレポート提出とネット授業 1 回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります。 ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
地理歴史	世界史B	4	1～3	12	3	1	1
教科の目標		<p>○日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について自主的に調べる。</p> <p>○国際社会に生きていく上で日本国民として必要な資質を養う。</p>					
科目の目標		<p>○古代から現代の世界の歴史の展開を大きな時間的枠組みの中で理解する。</p> <p>○年表、地図その他資料の活用を通して世界の歴史を理解する。</p> <p>○日本の歴史や文化をより客観的に見れるようになり、平和で民主的な国家・社会を形成する一員になるための自覚を身につける。</p>					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>古代～現代史の中で興味を持った単語や事柄等を見つけ、テーマを設定してみましょう。時代背景や自分の考えを交えると良いです。調べた内容に対して自分で考える、自分の意見を持つということが重要です。</p> <p>歴史の「流れ」を意識して、複数の文献を使用して調べ学習をしてみましょう。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書の付属ワークを推奨します。市販のワークを選ぶ場合には、世界史Bは古代～現代の広い範囲になりますので自分が興味をもてる時代に注目してみても良いですね。科目の目標につながるような内容に取り組めると良いでしょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>マイプロの作品制作のルールに則って取り組むようにしてください。また、どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>①身近な日常生活の中の世界の歴史を調べ、世界史への興味・関心を高める。</p> <p>②南アジア・東南アジア世界の形成と仏教の伝播、特色を理解する。</p> <p>③中国の文明の特徴や鉄器の広がり、農業生産や小国分立をもたらす理由を考える。</p> <p>④イスラームの基本的な教えや世界観を理解し、北アフリカやイベリア半島への拡大について考える。</p> <p>⑤封建的主従関係の発達が西ヨーロッパ諸国の形成に与えた影響について考える。</p> <p>⑥元の支配のしくみや特徴、東アジア世界に与えた影響、モンゴル帝国解体後の諸地域の変化を考える。</p> <p>⑦明と清の繁栄とアジア諸地域への影響と拡大について理解する。⑧大航海時代からのヨーロッパと諸地域とのつながりについて理解する。</p> <p>⑨産業革命、市民革命からウィーン体制崩壊まで諸国で国家統一を目指す動きを理解する。</p> <p>⑩ヨーロッパ諸国によるアジアの植民地化の過程を理解する。</p> <p>⑪帝国主義の国々の世界分割とアジアの民族主義の高まりを理解する。</p> <p>⑫二つの世界大戦と世界各地の独立・革命運動を整理し、21世紀の課題を見つける。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間12回のレポート提出とネット授業2回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
地歴公民	日本史 A	2	1・2・3	6	1	1	1
教科の目標		<p>○日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解を深める。</p> <p>○国際社会に生きていく上で日本国民として必要な資質を養う。</p>					
科目の目標		<p>○近現代の日本の歴史を、現代の様々な課題に着目ながら学習する。</p> <p>○確かな証拠や事実によって明らかにされた歴史から、その見方や考え方を身につける。</p> <p>○平和で民主的な国家・社会を形成する一員になるための自覚を身につける。</p>					
教員から マイプロ作成に向けてアドバイス <small> ≪プリント学習・テーマ学習・作品・その他 提出方法について≫ すべてデータ化し、PDF ファイルに変換した上で Google クラウドに添付して提出してください。 </small>		<p>【調べ学習(テーマ学習)について】 教科書やインターネット、その他メディア等を通して得た情報の中から、興味のある人物や事件、事柄をテーマにしてみましょう。複数の文献を使用して調べることで知見が広がります。</p> <p>【ワークブックについて】 教科書の付属ワークを推奨しますが、市販のワークを使っても OK です。市販のワークを選ぶときは、必ず最後まで内容を見てから決めましょう。 ※注意事項※ [データ化できない市販ワークブック または 教科書準拠のワークブックの場合] 科目名・学籍番号・氏名・拠点名を明記した表紙の画像を必ずアップロードし、原本は郵送してください。(原本を郵送しても、表紙画像がないと採点されません)</p> <p>【作品について】 どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>① 産業革命以降の世界と日本の動きについて理解しよう。</p> <p>② 明治新政府の諸改革について理解しよう。</p> <p>③ 立憲国家の成立について理解しよう。</p> <p>④ 日清戦争から第一次世界大戦までの流れを理解しよう。</p> <p>⑤ 太平洋戦争について理解しよう。</p> <p>⑥ 大戦後の世界と日本を理解しよう。</p>					
評価の方法		<p>○ スクリーニングの参加</p> <p>○ 試験</p> <p>○ 年間6回のレポート提出とネット授業1回の感想記入</p> <p>○ マイプロの提出</p> <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※ マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
地理歴史	日本史B	4	1～3	1 2	3	1	1
教科の目標	<p>○日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解を深める。</p> <p>○国際社会に生きていく上で日本国民として必要な資質を養う。</p>						
科目の目標	<p>○日本の原始・古代から現代までの歴史の展開を、地理的条件や世界の歴史と関連付けることができる。</p> <p>○政治、経済、社会、文化、国際環境など、歴史を構成する要素を把握することができる。</p> <p>○日本の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深める。</p> <p>○平和で民主的な国家・社会を形成する一員になるための自覚を身につける。</p>						
先生から マイプロ作 成に向けて アドバイス	<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>日本の原始・古代から現代までの中で、自分が興味を持った時代や人物・事件をテーマに選んでみてはどうでしょうか。歴史は「流れ」が大切です。前後の時代も含めて調べられるとよいですね。複数の文献を使って、自分なりの教科書や伝記を書くつもりで挑戦してみましょう。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書の付属ワークを推奨しますが、市販のワークを使ってもOKです。市販のワークを選ぶときは、必ず最後まで内容を見てから決めましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>						
レポート内 容	<p>①旧石器時代から、律令国家のめばえについて理解を深めよう。</p> <p>②律令国家の発展と摂関政治の出現、古代の仏教文化について理解を深めよう。</p> <p>③国風文化と院政の始まり、武士の登場について理解を深めよう。</p> <p>④鎌倉時代の政治や社会について理解を深めよう。</p> <p>⑤鎌倉・室町時代の日本と、アジアとの関わりについて理解を深めよう。</p> <p>⑥安土桃山時代から江戸時代について理解を深めよう。</p> <p>⑦江戸時代の社会の成り立ちと、幕藩体制・鎖国について理解を深めよう。</p> <p>⑧幕藩体制の崩壊と開国、明治維新について理解を深めよう。</p> <p>⑨日本の近代化と東アジアの関わりについて理解を深めよう。</p> <p>⑩第一次世界大戦と日本の関わりや、政党政治の発展について理解を深めよう。</p> <p>⑪第二次世界大戦中の日本や、世界について理解を深めよう。</p> <p>⑫戦後の日本、戦後からの復活について理解を深めよう。</p>						
評価の方法	<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間12回のレポート提出とネット授業3回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>						

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
地理歴史	地理A	2	1～3	6	2	1	1
教科の目標	<p>○日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解を深める。</p> <p>○国際社会に生きていく上で日本国民として必要な資質を養う。</p>						
科目の目標	<p>○地球規模の自然システム、社会・経済システムを理解する。</p> <p>○地域、国家的及び国際的な課題解決を考える。</p>						
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス	<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>日本や世界に目を向け、テーマを設定してみましょう。地域によって生活や文化は異なります。同じテーマでも、複数の地域を比べることでより理解を深めることができます。まずは身近な国や聞いたことのある単語から始めてみましょう。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準教ワークを推奨します。市販のワークを選ぶときは、内容が地理Aと同様か確認して下さい。短答式・選択式問題だけではなく記述式問題にも取り組みましょう。自己採点を行い解きなおしてみましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>						
レポート内容	<p>①近くなる世界と、生活の舞台となる地形について理解する。</p> <p>②世界の地形と気候が人々の生活にどのような基盤を与えているか理解する。</p> <p>③アジア諸国とサハラ以南のアフリカの生活・文化と環境について考える。</p> <p>④中南部アメリカ、オセアニアの生活・文化と環境および地球的課題、世界の資源・エネルギー問題について考える。</p> <p>⑤世界の人口問題、食料問題、都市問題、環境問題、地球的課題をめぐる国際協力、地球的解決へ向けての日本の取り組み、持続可能な社会の実現へ向けて考える。</p> <p>⑥身近な地域と地図、自然環境と防災、生活圏の地理的な諸課題と地域調査について考える。</p>						
評価の方法	<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とネット授業2回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります。※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>						

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
地理歴史	地理B	4	1～3	12	3	1	1
教科の目標		<p>○日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解を深める。</p> <p>○国際社会に生きていく上で日本国民として必要な資質を養う。</p>					
科目の目標		<p>○地球儀や様々な地図の活用を通して、地理的技能を身に付ける。</p> <p>○現代世界の諸課題について地球的視野から理解する。</p> <p>○現代世界の諸地域を考察し、各地域の多様な特色や課題を理解する。</p>					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>疑問に思ったことをテーマに設定してみましょう。なぜ、どうして、を追求することで、調べる力が付きます。日本にとどまらず、世界にも目を向け、広い視野を持って、物事を捉える意識をしましょう。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書の付属ワークを推奨しますが、市販のワークを使ってもOKです。市販のワークを選ぶときは、必ず最後まで内容を見てから決めましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>①現代世界の様々な地理的事象を理解し、地図の読図や作図などを学習する。</p> <p>②地理的な事象を取り上げ、分布や空間的広がりについて考察する。</p> <p>③世界の気候を区分的に分けて、その特徴や生活、環境などを理解する。</p> <p>④地理的な事象を取り上げ、分布や空間的な広がりについて考察する。</p> <p>⑤エネルギー問題や工業における国際競争、サービス業の特徴や変化を考える。</p> <p>⑥先進国と発展途上国の消費行動の特徴や日本の貿易の特徴や課題、世界の人口分布と人口推移の現状について考察する。</p> <p>⑦発展途上国の人口問題、日本の都市・農村問題や居住問題の諸問題を考える。</p> <p>⑧現代社会における文化の多様性、世界各地の民族紛争や領土問題を考える。</p> <p>⑨現代社会の地域区分を理解し、東アジア、東南アジア地域の諸問題を考える。</p> <p>⑩南アジア、西アジアから中央アジア、北アフリカ地域の諸問題を考える。</p> <p>⑪ヨーロッパ、ロシア、アングロアメリカ地域の諸問題を考える。</p> <p>⑫ラテンアメリカ、オセアニア地域の諸問題と現在の日本が抱える地理的な諸問題を考える。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間12回のレポート提出とネット授業2回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度 科目目標シート

	科目	単位数	対象学年	レポート	メディア授業	対面授業	試験
家庭	家庭総合	4	2	12	12	2	1
教科の目標		実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し生活を創造する力を育成する					
科目の目標		<p>○人の一生と家族・家庭及び福祉・衣食住・消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的理解を図る。</p> <p>○生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し考察したことを科学的根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。</p> <p>○様々な人と協働し、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>					
先生から マイプロ作成に 向けてアドバイ ス		<p>いずれも「今後、生活に活用するためには？」という視点をもって作成してみてください。</p> <p><u>【ワークブックについて】</u> 答えを記入して終わりにせず、ポイントなどをノートなどにまとめるなど知識を生活に役立てるようにまとめておけると尚良いでしょう。</p> <p><u>【調べ学習（テーマ学習）について】</u> マイプロのルールに則って取り組むようにしてください。 家族や周りの人からも感想を書いてもらおうと良いでしょう。</p> <p><u>【作品について】</u> 必ず、制作過程が分かる画像の添付や解説の記載をしましょう。 作品に対して自己評価・家族などからの評価を踏まえ、次なる目標を設定できると良いでしょう。</p> <p><u>【実習・実験記録について】</u> ホームプロジェクトも含む 実習や実験から学んだことを画像とともに詳細に記載しましょう。</p>					
レポート内容		<p>全 12 回</p> <p>① 家族・家庭に関する用語や基礎的な法律を知る。</p> <p>② 子どもの発達の様子および発達段階を知り、基本的な生活習慣の形成、食事、健康管理 について知る。</p> <p>③ 高齢者を支援する方法を具体的に知る。</p> <p>④ 社会保障制度の理念と内容を理解する。</p> <p>⑤ 雇用形態や収入、支出の仕組みについて知る。</p> <p>⑥ キャッシュレス社会のメリット・デメリットを知る。契約や悪質商法などについて学 習し、消費者として適切な判断ができるようになる。</p> <p>⑦ 食生活の変化や課題について理解し、五大栄養素の種類と働きについて知る。 ⑧ 食品の選択や調理の際の安全に関する必要事項や基本的な調理技術を知る。 ⑨ 被服材料の特徴を理解し、組成表示・取り扱い表示などの意味を知る。 ⑩ 洗剤の働き、漂白剤、被服の管理について知る。</p> <p>⑪ 室内外の環境に着目し、安全性・快適性等を考慮する必要性を理解する。 ⑫ 国内での震災について振り返る。日本の現状や企業の取り組みから、ワークライフバ ランスの必要性を知る。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○ 試験</p> <p>○年間 12 回のレポート提出とネット授業 8 回の感想記入 ○マイプロの提出 ※上記要件をすべて満たす必要があります※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	メディア授業	対面授業	試験
家庭	家庭基礎	2	1	6	6	1	1
教科の目標		実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、生活を創造する力を育成しましょう。					
科目の目標		<ul style="list-style-type: none"> ○ 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。 ○ 学習した知識や技術を生かし、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。 ○ 家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育成する。 					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【ワークブックについて】</p> <p>「どこまですすめるか」という目標設定を行い どこまで達成できたか自己評価してみましょう。</p> <p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>①テーマ設定 ②方法 ③結果と考察 調べた結果、どのように考えるのか？ 考察を明確に書くようにしましょう。</p> <p>（例 簡単に作れる卵料理）</p> <p>①テーマ設定 なぜそのテーマにしたのか ②方法 工程を書く（写真等を使って伝わりやすく） ③結果と考察 自分の感想や、 家族にも感想を書いてもらうといいでしょう。 「生活に活用するにはどうしたらいいのか」 という視点をもって作成してみてください。</p> <p>【作品】作品はデジタルファイルで提出しましょう。</p> <p>①テーマ設定 なぜその作品を作ったのか ②方法 製作工程 ③感想 実際に活用してみたの感想</p> <p>【実習・実験記録】ホームプロジェクトも含む</p> <p>①はじめに ②実習・実験の記録（一年間かけて取り組むものだということを考えて回数を自分で設定しましょう。） ③まとめ 以上3点を記載したものを添付してください。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>① 家族・家庭に関する基本的な用語や法律について知る。</p> <p>② 人口の高齢化や高齢者を支える仕組みについて知る。また、社会保障制度について正しい知識を得る。</p> <p>③ 食生活の変化や課題について理解し、五大栄養素の種類と働きについて知る。</p> <p>④ 被服の機能や被服材料についての特徴を理解し、被服製作に必要な知識を身につける。</p> <p>⑤ 住居の機能や変化について知る。また住居における持続可能性について知る。</p> <p>⑥ 雇用形態や収入・支出の仕組みについて知る。また、契約や契約トラブルについて学習し、消費者として適切な判断ができるようにする。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○ 試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とネット授業3回の感想記入 ○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります ※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	メディア視聴	対面授業	試験
情報	情報の科学	2	1	6	6	1	1
教科の目標		情報および情報技術を適切に活用するために必要な知識と技能の習得を目指し、社会の中で情報および情報技術が果たしている役割や影響を理解する。また情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を養う。					
科目の目標		○情報及び情報技術が社会に及ぼす影響と社会の中での役割を理解する ○情報と情報技術の問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させる					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>テーマはコンピュータの仕組み、問題解決とコンピュータの活用、情報社会の科学的理解、データの加工、プログラミング等を設定してみるとよいでしょう。まとめる事柄については設定したテーマを必ず掘り下げ、日常生活と情報技術がどのように関連しているのかを考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは教科書の内容（コンピュータの仕組み、問題解決とコンピュータの利用、情報社会の科学的理解、データの加工、プログラミング等）を含むワークに取り組んでください。</p> <p>【作品について】</p> <p>コンピュータの仕組み、問題解決とコンピュータの利用、情報社会の科学的理解、データの加工、プログラミング等と関連のあるテーマを設定してください。</p> <p>【体験・観察・実験記録】</p> <p>活動の内容がわかるような様子（写真）などがあるとよいですね。設定したテーマの動機と体験してみた感想をはっきりと記述してください。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>① デジタルデータとその表現について</p> <p>② 論理回路について</p> <p>③ データベース管理システムについて</p> <p>④ 問題解決のプロセスと解決方法の選択について</p> <p>⑤ 暮らしの中における情報化について</p> <p>⑥ 問題解決と情報の評価について</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とメディア視聴6回の感想の提出</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	メディア視聴	対面授業	試験
情報	社会と情報	2	1	6	6	1	1
教科の目標		情報および情報技術を適切に活用するために必要な知識と技能の習得を目指し、社会の中で情報および情報技術が果たしている役割や影響を理解する。また情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を養う。					
科目の目標		○情報及び情報技術が社会に及ぼす影響と社会の中での役割を理解する ○情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現できるようになる					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイスを		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>テーマは情報の表現、情報通信ネットワーク、情報社会のしくみと安全性、情報社会と問題解決、プログラミング等を設定してみるとよいでしょう。</p> <p>まとめる事柄については設定したテーマを必ず掘り下げ、日常生活と情報技術がどのように関連しているのかを考察しながらまとめてください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>教科書準拠ワークもしくは教科書の内容（情報の表現、情報通信ネットワーク、情報社会のしくみと安全性、情報社会と問題解決、プログラミング）を含むワークに取り組んでください。</p> <p>【作品について】</p> <p>情報の表現、情報通信ネットワーク、情報社会のしくみと安全性、情報社会と問題解決、プログラミング等と関連のあるテーマを設定してください。</p> <p>【体験・観察・実験記録】</p> <p>活動の内容がわかるような様子（写真）などがあるとよいですね。</p> <p>設定したテーマの動機と体験してみた感想をはっきりと記述してください。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>① 情報とはなにかを知り、私たちの生活との関わりを学ぶ</p> <p>② 情報のデジタル表現と伝達について学ぶ</p> <p>③ ネットワークを用いたコミュニケーションについて学ぶ</p> <p>④ 情報化の影響と課題、法律と個人の責任について知る</p> <p>⑤ 情報との適切な関わり方、安全な関わり方について学ぶ</p> <p>⑥ 情報システムの信頼性について学ぶ</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とメディア視聴6回の感想提出</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
芸術	音楽 I	2	1・2・3	6	6	1	1
科目の目標		<p>芸術の幅広い活動を通して、創造的な表現を工夫したり、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わらしましょう。音楽文化についての理解を深め、生涯にわたり音楽を愛好する感性を身につけよう</p>					
教員からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>音楽という概念を軸に探求したいテーマを設定してください。</p> <p>【調べ学習(テーマ学習)について】</p> <p>①なぜそのテーマ(作曲家、楽曲、その他)にしたのか?を詳しく書きましょう。</p> <p>②調べ方(書籍、Web、体験 ex.コンサートに行く等)結果、どのように考えるのか?考察を明確に書くようにしましょう。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>Music Navigation を推奨します。また、他のワークやプリントを行った場合でも、1年間で取り組むに相応しい分量に取り組んでください。筆記部分を記入後、自己採点しましょう。</p> <p>【作品について】</p> <p>①どのような意図で作成したのか?②どのような手法を使ったのか?</p> <p>③作成してどう思うのか?</p> <p>作品だけではなく、必ずなぜそのテーマを設定し作品を制作しようと思ったかと、制作を通して感じたことをはっきりと記述してください。</p> <p>制作過程は文章や写真などを使って、わかりやすくまとめて提出してください。</p> <p>【体験記録・実技記録・実習記録・観察実験記録】</p> <p>日時、内容に加え作品等の音楽音源や写真も添付してください。</p> <p>工夫した点など感想も忘れずに記入してください。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>① 発声法 ② ポピュラー音楽</p> <p>③ 日本音楽史 ④ 西洋音楽史</p> <p>⑤ 楽典 ⑥ 楽典</p>					
評価方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023年度 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
芸術	書道 I	2	1～3	6	6	2	1
教科の目標		◎芸術の幅広い活動を通して、創造的な表現を工夫したり、生活や社会の中の 芸術や芸術文化と豊かに関わりましょう。					
科目の目標		☆文字を素材とする表現芸術を日常の中でも味わい発信ができるように、書の美の在り方の基本的なことを学習し、在学中のみならず卒業後も永く書道芸術を楽しみ、あるいは発信する基礎を作りましょう。					
先生からマイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>「作家」「作品」その他、調べる対象を明確にして、『作品（作家）などを通して書の伝統と文化に意味や価値について考えた』内容としてください。またWEB上の資料にとどまらず、広く書物を読んだり美術館や博物館などで実物を鑑賞したりして学んだことを内容に付与してよりよいものにしてください。その場合、必ず参考資料を明記してください。</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>ていねいに書き進めることはもちろんですが『何に注意をしながら取り組んだのか』また『何を求め、どのような工夫をしながら取り組んだのか』がわかる詳細な経過レポートを付記してください。経過レポートは目標設定も明示しながら、到達過程がわかるように書き記してください。ワークブックを提出するだけでは、書道を学習したことにはなりにくいということを理解して取り組んでください。</p> <p>【作品について】</p> <p>「書の伝統に基づき、効果的に表現する」ことをどのように意識し取り組んだのかをレポートに書き記してください。」また制作過程がわかる途中経過のものを完成した「清書」とは別に複数枚提出してください。「意図に基づいて構想し表現を工夫」してどのように「書の美」を求め表現しようとしたのかを作品制作に反映させてください。また既存の筆墨硯紙を用いない新しい挑戦も試みてください。</p> <p>【体験記録・実技記録・実習記録・観察実験記録】</p> <p>日時、内容に加え作品等の写真も添付してください。特に評価につながる工夫した点や目的、感想なども忘れずに記入してください。</p>					
レポート内容		<p>①【唐代の傑作】による楷書の基本事項の理解と鑑賞</p> <p>②【代表的な楷書作品】による楷書の応用発展と鑑賞</p> <p>③【代表的な行書作品】による行書の基本事項の理解と鑑賞</p> <p>④【日中の代表作】による草書・隸書・篆書の基本事項の理解と鑑賞</p> <p>⑤【古筆】による仮名の練習方法、平仮名、万葉仮名等の理解と鑑賞</p> <p>⑥【作例を中心として】応用から創作の基本事項の理解と鑑賞</p>					
評価の方法 ※右記要件をすべて満たす必要があります		<p>○スクーリングの授業参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間6回のレポート提出とネット授業6回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出 ※マイプロはルーブリックを基に評価します。</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
芸術	美術 I	2	1～3	6	6	2	1
教科の目標		芸術の幅広い活動を通して、創造的な表現を工夫したり、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わらしましょう。					
科目の目標		<p>○美術を通して「感性」を高め芸術文化についての理解を深めましょう。</p> <p>○表現題材では「発想や構想」の手掛かりを示し「創造的な技能」を学びましょう。</p> <p>○鑑賞題材では「自然と美術との関わり」や「生活や社会の心を豊かにする美術の働き」について理解を深めましょう。</p>					
先生から マイプロ作成に 向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>① なぜそのテーマにしたのか？</p> <p>② 調べた（書籍・Web・実際に美術館に行く）結果をまとめたうえで、どのように考えるのか（自分考え）も明確に書くようにしましょう。</p> <p>【作品制作について】</p> <p>① 写真にて添付する場合は、作品途中の写真もいっしょに添付して下さい。途中経過がみえない完成品のみ場合は減点される場合がありますのでご注意ください。取り組んだ動機、工夫した点など感想も忘れずに記入してください。</p> <p>【体験記録・実技記録・実習記録・観察実験記録】</p> <p>① 日時、内容に加え作品等の写真も添付してください。 工夫した点など感想も忘れずに記入してください。</p>					
レポート内容		<p>全 6 回</p> <p>① 絵画/表現・絵具を知ろう・身近なものを描く</p> <p>② 絵画/表現・さまざまな版画表現</p> <p>③ 彫刻/表現・彫刻を創る</p> <p>④ デザイン/表現・色彩の基礎</p> <p>⑤ デザイン/鑑賞・文字とデザイン</p> <p>⑥ 1 年間（全 5 回）の総まとめ</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加</p> <p>○試験</p> <p>○年間 6 回のレポート提出とネット授業 6 回の感想記入</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※ 上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※ マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度(旧) 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
保健体育	体育	2/3/2	全学年	2/3/2/	2/3/2	2/3/2	1
教科の目標		運動や健康に関する課題を発見し、その解決を図るために個人や仲間とともに学習をおこなう。					
科目の目標		<p>○運動の楽しさや喜びを味わい、継続することで技能を身につけよう。</p> <p>○運動を豊かに実践するための課題を発見し、解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝える力を身につけよう。</p> <p>○運動の経験を通じて、構成や協力すること及び自己責任を果たせるようになり、自分と他の人の違いを認められるようになろう。</p>					
教員から マイプロ作成に向けて アドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>①自分自身の心境や身体の変化</p> <p>②記録の変化・変容</p> <p>③自己や他者へ、成長や考え方の「振り返り」</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>ドライブ内にあるワーク（①or②）を基本とします。以下参照</p> <p>①H25 課程『現代高等保健体育ノート改訂版』体育編：P106～P143</p> <p>②以下該当分のワープレット（1. 2. 3. いずれか）</p> <p>1. 旧：1年次(2単位分)</p> <p>2. 旧：2年次(1単位+2単位分)</p> <p>3. 旧：3年次(2単位分)</p> <p>※他のワークを選ぶ場合はこれらに準拠したものを選んでください。</p> <p>【作品について】</p> <p>「自分が分かるものではなく、他者が見て伝わるもの」という視点を重視してください。</p> <p>【実技（対面授業）】</p> <p>「運動目標」「計画性（継続性）」「他者への伝達」を明確にして取り組みましょう。</p>					
レポート内容		<p>全7回（1年次(2)①②、2年次(3)③④⑤、3年次(2)⑥⑦）</p> <p>①スポーツの歴史、文化的特徴や現代のスポーツの特徴</p> <p>②運動やスポーツの効果的な学習の仕方</p> <p>③豊かなスポーツライフの設計</p> <p>④ゴール型球技</p> <p>⑤ネット型球技</p> <p>⑥ネット型球技及びベースボール型球技</p> <p>⑦わが国固有の伝統と文化や諸外国で独自の文化として成り立ち</p> <p>※履修している単位数によってレポートの数は変わります。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○単位認定試験</p> <p>○年間最大1回のレポート提出 ○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

2023 年度(旧) 科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
保健体育	保健	2	2 学年	6	6	1	1
教科の目標		運動や健康に課題を発見し、その解決を図るために個人や仲間とともに学習を行う。					
科目の目標		<p>○生涯を通じて自分の健康や環境を管理し、改善できるようになる</p> <p>○自分や社会の健康・安全について理解を深め、技能を身につける</p> <p>○生涯を通じて、自分や他の人の健康を支える環境づくりを目指す</p>					
教員から マイプロ作成に向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】</p> <p>マイプロの調べ学習のルールに則って取り組むようにしてください。</p> <p>ネット授業を受けて、自身の興味・関心のあるテーマを調べ、取り組みましょう。</p> <p>①自分自身の心境や身体の変化</p> <p>②記録の変化・変容</p> <p>③自己や他者へ、成長や考え方の「振り返り」</p> <p>【ワークブックについて】</p> <p>ドライブ内にあるワークを基本とします。以下参照</p> <p>①H25『現代高等保健体育ノート 改訂版』保健編：P2～P103</p> <p>※他のワークを選ぶ場合はこれらに準拠したものを選んでください。</p> <p>【作品について】</p> <p>「自分が分かるものではなく、他者が見て伝わるもの」という視点を重視してください。</p>					
レポート内容		<p>全6回</p> <p>現代社会と健康</p> <p>①私たちの健康のすがた、健康のとらえ方、健康と意志決定・行動選択、健康に関する環境づくり、生活習慣病とその予防、食事と健康</p> <p>②休養・睡眠と健康、喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康</p> <p>③現代の感染症、感染症の予防、性感染症・エイズとその予防</p> <p>④欲求と適応機制、心身の相関とストレス、ストレスへの対処、心の健康と自己実現、交通事故の現状と要因、交通社会における運転手の資質と責任</p> <p>⑤応急手当の意義とその基本、心肺蘇生法、日常的な応急手当</p> <p>⑥思春期と健康、性意識と性行動の選択、結婚生活と健康、妊娠・出産と健康、家族計画と人工妊娠中絶</p> <p>※履修している単位数によってレポートの数は変わります。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○単位認定試験</p> <p>○年間最大2回のレポート提出 ○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					

科目目標シート

教科	科目	単位数	対象学年	レポート	ネット授業	対面授業	試験
総合的な学習の時間		1～6	1・2・3	2～10	-	1	1
教科の目標		自ら課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や能力を身につける					
科目の目標		○自分の進路について考える ○国内外の事柄について知る					
教員から マイプロ作成に 向けてアドバイス		<p>【調べ学習（テーマ学習）について】マイプロの調べ学習のルールに則って取り組むようにしてください。 ネット授業を受けて、自身の興味・関心のあるテーマを調べ、取り組みましょう。</p> <p>【ワークブックについて】市販のワークを選ぶ場合には、自分を知るための自己分析の本や進路選択や進路学習に繋がるものを選択しましょう。科目の目標につながるような内容に取り組めると良いでしょう。</p> <p>【作品について】マイプロの作品制作のルールに則って取り組むようにしてください。また、どのような経緯で作品を作成したのかの解説をつけましょう。自分の言葉で説明することが大切です。その作品から学んだことや考えたこともまとめてみましょう。</p>					
レポート内容		<p>全10回</p> <p>①②進学について</p> <p>③④就職について</p> <p>⑤さまざまなマークについて</p> <p>⑥さまざまな略語について</p> <p>⑦国際機関の活動について</p> <p>⑧⑨社会について</p> <p>⑩国際理解について</p> <p>※履修している単位数によってレポートの数は変わります。</p>					
評価の方法		<p>○スクーリングの参加 ○試験</p> <p>○年間最大10回のレポート提出</p> <p>○マイプロの提出</p> <p>※上記要件をすべて満たす必要があります</p> <p>※マイプロはルーブリックを基に評価します</p>					